

# ふるさと小野町会

## ふれあい通信

### 私と「ふるさと小野町会」



矢吹 日出男

- 千葉支部
- 荒町出身

小野町出身者の東京会を作りたい！という話が持ち上がり発足した「ふるさと小野町会」。会員相互の親睦を図ることを目的に活動し、昨年度、創立20周年を迎えることができました。

時はさかのぼり、終戦直前、私が小学校に入る前のことです。東京の尾久西の子どもたちが小野町に集団疎開し、町内の各旅館に分散して入居していました。排他性の強い田舎町で、親と離れた生活は大変であったろうと思います。

それから時が移り変わり令和の時代となりましたが、戦時中に小野町に疎開していた方が入会している「尾久西あぶくま友の会」との交流が現在も続いています。

友の会の方々は、小野町を「第二のふるさと」と位置づけ全面的にバックアップしてくださり、小野町会の一歩の友好団体となっています。

自分が生まれ育った小野町が、出身地ではない方々に「ふるさと」と呼ばれるなんて光栄ですね。

友の会の皆さんには、総会時をはじめ日ごろから多大なるご支援をいただいております、あらためて感謝します。

# 地域おこし協力隊活動記

## 文教大学との熱い「ビブリオバトル」交流 ～「ゴジてれChu！」で放送されました～

## 小野町地域おこし協力隊

戸佳織里

こんにちは、戸佳織里です。令和2年度が始まりました。地域おこし協力隊は引き続き4人体制です。よろしくお願いいたします。昨年度からはじめた「つどっておのまち」の空き地を使った畑作り（HATA計画）は着々と進んでいます。実がなる頃、皆さんと収穫を楽しむイベントなど実施できるよう祈るばかりです。



交流会の様子

「HATA計画」  
LINE公式アカウント  
友達追加QRコード



さて4月14日に福島中央テレビ「ゴジてれChu!」で、今年2月に文教大学平ゼミと実施した「ビブリオバトル」の様子が放送されました。

これは文教大学教育学部の学生11人と平正人准教授が小野町で「ビブリオバトル」を通じて交流や講演をしたものです（小野町異業種交流会主催）。

小野高等学校での交流、異業種交流会での講演、一般の方向けのイベント。盛り上がった様子が流れたかと思います。

文教大学との交流は、令和2年度さらにパワーアップ予定。また定例で実施してきたこまち書房さんのイベントも続きます。お楽しみに。

※ビブリオバトル…みんなで集まって5分で本を紹介。そして読みたくなった本（＝チャンプ本）を投票して決定する、スポーツのような書評会です。